

2023 年度 1 級水路測量技術研修

1. 研修のコース (1) 沿岸級 (2) 港湾級

2. 研修期間

沿岸級 2023年6月 8日(木)～6月17日(土) 8日間

港湾級 2023年6月12日(月)～6月17日(土) 6日間

※ 6月10日、11日を除く毎日09時40分～17時00分まで

※ 2023年6月8日(木)～6月9日(金) 2日間、「海底地質調査」のみの聴講も可能です。

ただし、沿岸級受講者が募集人数に満たない場合に限りです。

※ 1日又は半日単位での受講も可能です。ただし、全期間受講者が優先となります。

3. 講義場所 一般財団法人 日本水路協会 研修室 第一綜合ビル6F

4. 講義方法 クラウド型ビデオチャットサービス『ZOOM』(以下「『ZOOM』」という)を使用したオンラインによる講義となります。

5. 受講方法 講義場所での対面の受講、または、『ZOOM』を使用したオンラインによる受講となります。

※コロナ感染症の状況によっては、講義場所での受講をお断りすることがあります。

6. 申込開始 2023年3月27日(月)から2023年4月28日(金)まで

7. 募集人員 約40名(沿岸級、港湾級併せて、先着順)

ただし、講義場所での受講は16名までとします。

8. 受講資格 沿岸及び港湾の水路測量の実務経験5年以上の者

9. 受講料及びテキスト

(1) 研修受講料(税込)

①下記②以外の方

沿岸級 全期間：132,000円 (1日：16,500円、半日：8,250円)

港湾級 全期間：99,000円 (1日：16,500円、半日：8,250円)

②(一財)日本水路協会賛助会員又は(一社)海洋調査協会の会員

沿岸級 全期間：118,800円 (1日：14,850円、半日：7,425円)

港湾級 全期間：89,100円 (1日：14,850円、半日：7,425円)

(2) テキスト（税込）

①水路測量関係規則集（令和4年4月）	1,100円	一般社団法人海洋調査協会刊行
②海洋調査技術マニュアル深淺測量（令和2年10月）	3,200円	一般社団法人海洋調査協会刊行
③水路測量第1巻（令和5年4月改訂版）	7,425円	一般財団法人日本水路協会刊行
④水路測量第2巻（令和5年4月改訂版）	3,960円	一般財団法人日本水路協会刊行
⑤水路測量第3巻（令和5年4月改訂版）	6,237円	一般財団法人日本水路協会刊行
テキスト代 沿岸級	21,922円（全巻）	
テキスト代 港湾級	15,685円（第3巻を除く）	

※ 受講料にはテキスト代が含まれていませんので、受講料の他にテキスト代が必要となります。

なお、港湾級を受講する場合は、水路測量第3巻は不要です。

※ 上記(2) ①②のテキストをお持ちで新たに不要の方は、別添申込書等に記載願います。

【参考】研修・試験・テキスト代の合計金額（税込）

(1) (2) 以外の方

沿岸級全期間：研修 132,000 円、テキスト 21,922 円 合計 153,922 円

港湾級全期間：研修 99,000 円、テキスト 15,685 円 合計 114,685 円

(2) (一財)日本水路協会賛助会員又は(一社)海洋調査協会の会員の方

沿岸級全期間：研修 118,800 円、テキスト 21,922 円 合計 140,722 円

港湾級全期間：研修 89,100 円、テキスト 15,685 円 合計 104,785 円

10. 携 行 品

(1) 卓上計算機（三角関数付） (2) 定規(15～20cm) (3) 筆記具、ノート

11. 申込方法及び問合せ先

別添申込書に必要事項を記入の上、e-mail にて PDF ファイルを送信して下さい。

一般財団法人 日本水路協会 技術指導部

住所 〒144-0041 東京都大田区羽田空港 1-6-6 第一綜合ビル 6F

電話 03-5708-7076 FAX 03-5708-7075 e-mail: gijutsu@jha.jp

12. 受講料の支払方法

受講申込をした方には、当協会から連絡担当者あて申込受付メールをお送りしますので、受講料はその後に指定の口座にお振り込み下さい。

13. 受講料の返還額

受講辞退申し出の時期等	返還額
受講申込み締切り日まで	受講料の全額
受講申込み締切り日の翌日から受講開始日の8日前まで	受講料の50%
受講開始日の前日から7日前まで	受講料の30%
受講開始日以降(無届の欠席を含む)	返還しない
協会の都合により研修及び講習会を中止とした場合	受講料の全額
その他協会が返還が妥当と認めた場合	協会が妥当と認めた額

注：受講料の返還に係る口座振込み手数料等は、受講者の負担とする。

ただし、協会の都合により研修及び講習会を中止した場合は協会の負担とする。

14. 新型コロナウイルスに関する対応について

(1) 新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、研修を中止させて頂くことがあります。その場合の受講料は、口座振込み手数料を当協会負担の上、全額返還いたします。

(2) オンラインで受講する方

新型コロナウイルス(を含む指定感染症)の影響等で、オンライン受講予定場所に行くことができない、受講場所が閉鎖されて等により受講できなくなった場合の受講料は、当協会が返還が妥当と認めた場合に限り、口座振込み手数料を差引いて全額返還いたします。

(3) 講義場所を受講する方

- ① 新型コロナウイルス(を含む指定感染症)に罹患し治癒していない場合は、受講できません。
- ② 新型コロナウイルスの濃厚接触者と保健所に指定された場合は、受講できません。
- ③ 受講者の皆様には感染防止対策(手指の消毒、マスクの着用、咳エチケットの実施)を順守して頂くとともに、発熱、咳などの風邪の症状がある場合、受講を控えて頂くようお願いいたします。また、当日は非接触型温度計による体温チェックの結果、37.5度以上の体温を検知した場合は、受講をお断りすることがあります。
- ④ ①、②により受講できなくなった場合の受講料は、口座振込み手数料を差引いて全額返還いたします。ただし、受講した分については、日数に応じて減額いたします。

2023年度の1級水路測量技術検定試験は、2023年7月20日(木)・21日(金)に東京都内にて実施予定です。

2023 年度 1 級水路測量技術研修受講申込書

一般財団法人 日本水路協会 会 長 殿

会 社 名

所 在 地 〒

代表者名

印

連絡担当者名

TEL :

FAX :

ふ り が な		生 年 月 日
氏 名		S H 年 月 日 (歳) 男・女
所 属 部 署		
e-mail アドレス		
検定試験合格	・ 2 級 (年合格) ・ 沿岸 2 級/港湾 2 級 (年合格) ・ 無し	
実務経験年数	別紙「水路測量に関する実務経験」に記載してください	
1 資 格	・ 測量士 ・ 無し	
2 受 講 級	・ 沿岸級 ・ 港湾級 ・ 海底地質調査のみ	
3 受講方法	・ 講義場所での受講 ・ オンラインによる受講	
4 受講希望日	・ 全期間受講 ・ 受講を希望しない日がある (別紙 1 を提出)	
5 不要なテキスト	・ ①が不要 ・ ②が不要 ・ ①、②とも不要	
6 協会会員	・ 日本水路協会の賛助会員 ・ 海洋調査協会の会員	

- 1) 測量士の資格所有者は、その登録通知書又は、登録証の写しを添付してください。
- 2) 受講級に○を付けて下さい。
- 3) 受講方法に○を付けて下さい。
- 4) 受講を希望しない日がある方は、別紙 1 の受講希望欄に×印を付けて提出してください。
 なお、全期間受講する方は提出不要です。
- 5) 日本水路協会の賛助会員または海洋調査協会の会員は○を付けて下さい。

☆受講料は、申込み受付後、e-mail によりお知らせしますので、その後の振込みとなります。

【 テキスト (図書) 】 研修には、受講料のほか以下のテキスト代が必要となります。

図 書 名	価 格 (税 込 み)
① 水路測量関係規則集 (令和 4 年 4 月)	1, 1 0 0 円
② 海洋調査技術マニュアル深浅測量(令和 2 年 1 0 月)	3, 2 0 0 円
③ 水路測量 第 1 巻 (令和 5 年 4 月改訂版)	7, 4 2 5 円
④ 水路測量 第 2 巻 (令和 5 年 4 月改訂版)	3, 9 6 0 円
⑤ 水路測量 第 3 巻 (令和 5 年 4 月改訂版) ※沿岸級のみ	6, 2 3 7 円
計	2 1, 9 2 2 円

水路測量に関する実務経験

実務経験を下欄に記入し、事業所代表者の証明を受講申込書と一緒に提出してください。ただし、証明の得られない場合は誓約書を記入のうえ提出してください。

番号	事業所				実務経験年数	
	名 称	所属部課	所 在 地	所 属 期 間	従事比率	年 数
1				年 月から 年 月まで	%	
2				年 月から 年 月まで	%	
3				年 月から 年 月まで	%	
4				年 月から 年 月まで	%	
5				年 月から 年 月まで	%	
実務経験年数合計				年 月		

上記のとおり相違ないことを証明する

年 月 日

所在地

事業所名

印

代表者

印

誓 約 書

一般財団法人 日本水路協会
会 長 殿

水路測量に関する実務の経歴の記載は真実であることを誓約します

年 月 日

住 所

氏 名

印

(自 署)

2023年度 1級水路測量技術研修日程

研修期間（沿岸級）：6月8日（木）～6月17日（土）（8日間、10日・11日を除く）

研修期間（港湾級）：6月12日（月）～6月17日（土）（6日間）

研修時間：午前09時40分～12時00分、午後13時00分～17時00分

講義場所：第一総合ビル6階 日本水路協会研修室

講義方法：クラウド型ビデオチャットサービス『ZOOM』を使用したオンライン講義

（沿岸級）

日次	月 日	曜日	科 目	内 容	受講希望欄
1	6月8日	木	海底地質調査	地学一般、海底地質概論、 音波探査機及び採泥器	
2	6月9日	金	海底地質調査	音波探査記録及び採集底質の整理 民間企業による受注業務の事例紹介 （調査計画作成、調査手法、解析手法・ 成果等の紹介）	
	6月10日	土			
	6月11日	日			

（沿岸級・港湾級）

3	6月12日	月	水深測量	サイドスキャンソナーの原理・構造	
			水深測量	マルチビーム音響測深機の取扱い	
4	6月13日	火	水深測量	マルチビーム音響測深データの解析	
5	6月14日	水	水深測量 （基準点測量）	高さの測定、海岸線測量、 多素子音響測深機の原理・構造・取扱い、 音響測深記録の整理、資料作成	
6	6月15日	木	水深測量	測深と基準面、測量資料の作成、 デジタル測量成果	
			潮汐観測	観測、潮汐記録の整理、資料作成	
7	6月16日	金	潮汐観測	観測、潮汐記録の整理、資料作成	
8	6月17日	土	法 規	国内法、国際法	
			基準点測量	測地、測定方法、GPS/GNSSによる位置測定	

※全期間受講しない方は、受講希望欄に○印を記入してください。（全期間受講する方は提出不要です）

※コロナ感染症の状況によっては、講義場所での受講をお断りすることがあります。

講習場所案内図

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、試験会場を変更させて頂く場合があります。



一般財団法人 日本水路協会

〒144-0041

東京都大田区羽田空港 1-6-6 第一綜合ビル 6 階

Tel: 03-5708-7070 / Fax: 03-5708-7072

営業時間 9:30 ~ 17:00

(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)

水路測量技術検定試験

2級検定試験

- ◆ 受験資格 2級水路測量技術研修の修了者
(前年度までの受験者を除く)
- ◆ 研修期間 2023年4月12日～2023年4月21日
- ◆ 試験期日 2023年4月21日(金)
- ◆ 受付期間 2023年1月30日～2023年2月24日
- ◆ 研修形式 原則、オンラインによる受講
- ◆ 受験場所 研修の受講場所

※2級水路測量技術研修・2級水路測量技術検定試験の受付は、同時に行っています。

1級検定試験 沿岸1級・港湾1級

- ◆ 受験資格 測量実務経験5年以上が必要です
- ◆ 試験期日 2023年7月20日(木) 午後 1次試験(筆記)
2023年7月21日(金) 2次試験(口述)
- ◆ 受験願書受付 2023年5月22日～2023年6月23日
- ◆ 試験会場 東京都

【参考テキスト】 水路測量 第1巻、水路測量 第2巻、水路測量 第3巻
水路測量関係規則集、海洋調査技術マニュアル 深浅測量

詳細は当協会ホームページ、<https://www.jha.or.jp/> の



海洋調査技術者の養成・検定 をご覧下さい。

【お問い合わせ先】

(一財) 日本水路協会 技術指導部
T E L . 03-5708-7076
F A X . 03-5708-7075
E-mail. gijutsu@jha.jp

